

平成18年2月建築基準法改正対応 非飛散性アスベスト建材浸透固化材

アスベロックⅣ (非飛散性アスベスト建材浸透固化材)

平成18年2月に建築基準法が改正されました。
規制の改正内容は以下の通りです。

○飛散のおそれのあるアスベスト含有建材の使用を禁止

①増改築時における除去、封じ込め又は囲い込みを義務づけ

*成型品、封じ込め又は囲い込みを行った吹付けアスベスト等は規制の対象外

②アスベスト繊維の飛散のおそれがある場合に勧告・命令等を実施

*吹付けアスベスト、成型品が劣化して飛散のおそれがある場合など

③報告聴取・立入調査を実施

④定期報告制度による閲覧の実施

上記で明らかなように、今まで規制されていなかった成型品（非飛散性アスベスト建材、石綿含有繊維強化セメント板、住宅屋根用化粧スレート、押出し成型セメント板、窯業系サイジング等、セメントで固められて飛散しにくいと考えられていた）も劣化し、飛散のおそれがある場合、飛散しない状態にするように、法令に基づいて勧告・命令が出ることになりました。

■用途

成型品劣化部アスベスト封じ込め

(成型品：非飛散性アスベスト建材で、石綿含有繊維強化セメント板、住宅屋根用化粧スレート、押出し成型セメント板、窯業系サイジング等)

■特長

アスベロックⅣは、工場や倉庫、集宅等で多く使用されていた成型品（非飛散性アスベスト建材、石綿含有繊維強化セメント板、住宅屋根用化粧スレート、押出し成型セメント板、窯業系サイジング等）の劣化部に浸透し、固化・強化することによってアスベスト繊維の飛散を防止する浸透性固化材です。アスベロックⅣはアルカリシリケートを主成分とする無機質水系の浸透固化材で、成型品の表面から5mmまで浸透し、成型品中のカルシウムイオンと反応しカルシウムシリケートを生成し、成型品の表層部を緻密・ガラス化し、アスベスト繊維ごと固める材料です。

無機質水系の材料であり、耐久性・耐候性に優れ、作業性も抜群です。また、VOC成分や有害成分を含まないので安心です。

■荷姿

10ℓポリ缶（約13kg/缶）



■使用方法

①施工

アスベロックIVを水で約15ℓ(アスベロックIV、13kg(10ℓ)に水5ℓ)に希釈します。

この希釈液を成型品表面に噴霧器、ローラーなどで塗りつけます。30分程度放置し、吸い込みの大きい部分は追加散布します。反応時間及び散布量は成型品の材質、厚さ、気温・湿度・風通し等により変わります。

標準散布量は5～7m²/ℓです。施工面積は約50～70m²/缶です。

②養生

アスベロックIV施工後、3時間程度気乾養生します。施工後3日間は表面に水をかけないようにしてください。

■使用上の注意

- ・この商品はアスベスト除去処理工事時に使用する材料です。アスベスト関連法令等を遵守してご使用ください。
- ・施工使用前には、必ず各製品の仕様書、注意事項、MSDS(マテリアル安全データシート)を熟読の上、正しくお使いください。
- ・ガラス・アルミニウム・スチール等の表面にアスベロックIVが付着し乾燥すると、変色したりガラス状の白い結晶が生成して取れなくなる場合があります。あらかじめ養生しておくか、もし誤ってアスベロックIVが付着した場合、乾く前に湿った布で拭き取るか、水で洗い流してください。
- ・アスベロックIVは水系の水溶液ですがpHが12程度のアルカリですので廃棄には注意してください。使用期限は納入後6ヶ月以内にお使いください。
- ・使用時は保護具(保護眼鏡・マスク・保護手袋)を着用し、作業後はうがいや手洗いを十分に行い、器具類を直ちに洗浄してください。
- ・施工前後に3℃以下になる恐れがある場合は、施工を中止してください。

■輸送・保管上の注意

- ・運搬時や積降時は内容物の漏れが無いことを確認し、転倒・落下・荷崩れの防止を確実に行ってください。
- ・保管は湿気や直射日光を避け、水濡れしないように保管してください。また3～40℃の範囲で保管してください。

■廃棄上の注意

- ・内容物及び処理済の包材を廃棄する場合は、都道府県条例に基づいて処分するか、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。
- ・海・河川・池・沼・下水道・公共用水域等に流入すると広範囲を汚染することになりますので、絶対に流入させないでください。もし流入させた場合には、地方自治体に連絡し対応してください。

■応急処置

- ・目に入った場合は直ちに水で洗浄し、医師の診断を受けてください。
- ・皮膚に付着した場合、石鹸水で洗浄してください。
- ・誤飲した場合は、大量の水または食塩水を飲ませ、吐かせた後、直ちに医師の診断を受けてください。

■カタログ記載情報は、2006年3月現在のデータです。品質改良のため断り無く仕様変更する場合があります。

■販売元



WWW.kutal.co.jp
日本躯体処理株式会社
Reinforced Concrete Care of Japan
〒108-0074 東京都港区高輪2-20-30
松山第2ビル 2F
TEL:03-5798-7561 FAX:03-5798-0544

■製造元

株式会社 **セミテック**